

～福祉人材確保と定着支援に向けての戦略～

ふくしではたらくフォーラム in みなみうおぬま

2015 11. 7 (SUT) 13:30～

ひと昔と比べ、ふくしは一般化されました。

働く人も増え、ふくしのことをまったく知らない人はまずいないと思います。

それでも、未だにふくしは 3K と言われ続け、どこかマイノリティで一般社会とかけ離れた特別な世界のような感覚もあり…。でもよく考えてみると、そもそも多くの方が福祉の仕事を知る機会が少ないではないかと思います。

つまり、興味がない・知ろうとしないではなく、『ふくしとの接点がない』のです。

ふくしの職場に人が集まらないのも、決して仕事の内容に魅力がないわけではなく、すでにある魅力を発信できていないことが大きな要因となっているのかもしれない。

そうであれば、現場からもっとふくしの魅力を伝えることができるのではないかな。

そのことをもっと、これからふくしを目指す学生や、現場の職員に届けられたら。

そんな思いから、今回のフォーラムを企画しました。先進的な取り組みをしている FACE to FUKUSHI 事務局長の岩本さんからふくしの人材確保のポイントをしっかり学びたいと思います。ふくしを憧れの職業にするのはあなたです。

【講師プロフィール】

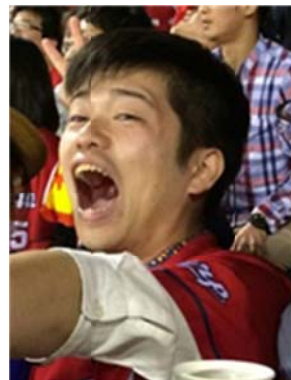
岩本 恭典 (いわもと きょうすけ) さん

一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長

1986 年静岡生まれ。大阪市立大学生活科学部食品栄養科学科卒。大学在学中に NPO 法人み・らいずでインターンをし、福祉に関わり始める。不登校支援事業部の学生リーダーや学生組織の立ち上げに関わる。大学卒業後、飲食店でマネージャーを経験後、2010 年にみ・らいずに転職。不登校支援事業部、就労支援事業部を担当後、事務局長に就任、同法人の新卒採用の立ち上げを行う。その後、福祉人材確保を行う一般社団法人 FACE to FUKUSHI の立ち上げに携わり、全国 10 か所以上で福祉従事者フォーラム実施する。2014 年から、同事務局長に就任。現在は、福祉就職フェア、若手福祉人材向けの研修の企画、福祉事業所の人材コンサルティングを行い、福祉人材確保に取り組んでいる。

【兼職】

NPO 法人み・らいず事務局 東京都社会福祉協議会福祉の仕事イメージアップキャンペーン事業小委員会委員
コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do 客員研究員



定 員

150 名

【主催・共催】

新潟県社会福祉協議会・新潟県福祉人材センター
南魚沼市社会福祉協議会 湯沢町社会福祉協議会
新潟県内社協職員連絡会

会場：南魚沼市塩沢公民館講堂

MINAMI UONUMA

Tomorrow's Welfare

【プログラム】

時 間	内 容
12:30	受付
13:30	開会・オリエンテーション・あいさつ
13:35	講演『アナタとワタシのフクシのアシタ』 一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典さん
14:40	休憩
14:55	シンポジウム『フクシのアシタのために考えていること』 シンポジスト 在宅介護支援センターあしぬま荘(亀田郷芦沼会) 今井 正人 さん 柏崎市西地域包括支援センターまちなか(柏崎市社協) 坂井 万里央さん 相談支援センターみなみうおぬま(南魚沼福祉会) 江部 健幸 さん他 アドバイザー 一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典さん コーディネーター 選定中
16:30	閉会

【参加申込について】

下記申込用紙に必要事項を記載し、ファックスで平成 27 年 10 月 30 日（金）までにお申込みください。なお定員に達した時点で申込を締め切らせていただきます。



【会場】南魚沼市塩沢公民館講堂 〒949-6408 新潟県南魚沼市塩沢 608-1 TEL:025-782-0100
【申込み・問い合わせ先】 〒950-8575 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 3 階 新潟県社会福祉協議会福祉人材課 星野参事(申込先) 新潟県内社協職員連絡会事務局 坂野(問合せ先) TEL:025-281-5527 FAX:025-282-0548

————参加申込書（切り取らずにそのままご送信ください FAX:025-282-0548）————

担当者名 _____

連絡先 TEL: _____

団 体 名	役 職	氏 名